

公認会計士講座

財務会計一入門Ⅱ 確認テスト

財務会計一入門Ⅱ 確認テストは、学習開始時における、簿記・会計の知識レベルに応じて、どの簿記レベルから入学すべきか確認するためのテストになっております。

この確認テストにおきましては、日商簿記検定2級合格レベルの知識のある方向けの確認テストとなっており、各本科生コースの簿記レベル、B・Cどちらで学習開始をすべきかが確認できます。

自己採点にて各問題、

◎100点の方は、Cレベルから学習開始可能

○80点以上の方は、100点が取れる復習ができれば、Cレベルから学習開始可能

△80点未満の方は、Bレベルから学習開始をお勧めいたします。

※上記は、参考となりますので、少しでも不安がある方、簿記の学習から期間が空いている方等、復習も兼ねる意味でBレベルから学習することも可能です。

◆Bレベル：「財務会計 入門Ⅱ」講義から学習開始（「財務会計 入門Ⅰ」講義を省略）

◆Cレベル：「財務会計 基礎マスター」講義から学習開始（「財務会計 入門Ⅱ」講義を省略）

TAC

確認問題 問題 1

財務諸表の作成

TAC株式会社の第34期（自平成×5年4月1日 至平成×6年3月31日）の決算整理前の残高試算表および期末修正事項に基づいて、(1) 損益計算書および(2) 貸借対照表を完成させなさい。

決算整理前残高試算表

借方	勘定科目	貸方
380,000	現金預金	
137,000	受取手形	
183,000	売掛金	
147,000	売買目的有価証券	
60,000	繰越商品	
160,000	建物	
100,000	備品	
12,000	社債発行費	
	買掛金	74,000
	社債	196,400
	貸倒引当金	3,000
	建物減価償却累計額	96,000
	備品減価償却累計額	22,000
	資本金	400,000
	利益準備金	50,000
	別途積立金	23,000
	繰越利益剰余金	20,000
	売上	1,200,000
	受取利息	12,000
700,000	仕入	
180,000	給料	
15,000	支払保険料	
8,400	有価証券売却損	
14,000	社債利息	
2,096,400		2,096,400

〔期末修正事項〕

(解答時間：30分)

- 商品の期末棚卸高は次のとおりである。
 (1) 帳簿数量 400個 実地数量 390個
 (2) 原価 @180円 時価 @170円
 なお、商品評価損は売上原価に算入し、棚卸減耗損は、売上原価に算入しない。
- 受取手形および売掛金の期末残高に対して、実績法により2%の貸倒れを見積もる（差額補充法による）。
- 有価証券の内訳は次のとおりである。時価法により評価する。

内訳	所有目的	帳簿価額	時価
横浜商事株式	売買目的	127,000	124,200
新宿重工社債	売買目的	20,000	19,800
- 固定資産の減価償却
 建物：償却方法 定額法，耐用年数 30年
 残存価額 取得原価の10%
 備品：償却方法 定率法，償却率 年20%
 なお、備品のうち40,000円は、平成×5年10月1日に取得したものであり、当期分は月割計算で計上する。
- 社債は平成×3年4月1日に次の条件で発行したものである。
 額面金額：200,000円
 発行価額：100円につき97円
 償還期間：5年 利率：年7%
 利払い日：3月末日，9月末日
 発行費用：20,000円

(1) 償却原価法を適用して評価替えを行う。償却方法は定額法による。

(2) 社債発行費は繰延資産として計上し、定額法により償却する。

6 保険料のうち12,000円は、平成×5年7月1日に向こう1年分の火災保険料として支払ったものである。

7 税引前当期純利益に対して40%相当額を法人税等として計上する。

確認問題 問題2

本支店会計

次の(A)残高試算表、(B)決算整理事項および(C)未達事項によって、本支店合併損益計算書および本支店合併貸借対照表を作成しなさい。(解答時間：30分)

(A) 残高試算表

残 高 試 算 表

(単位：円)

借方科目	本 店	支 店	貸方科目	本 店	支 店
現金預金	51,200	72,000	支払手形	256,000	64,000
受取手形	50,000	70,000	買掛金	289,600	74,000
売掛金	170,000	80,000	長期借入金	180,000	100,000
売買目的有価証券	61,200	26,000	繰延内部利益	1,600	—
繰越商品	230,000	90,800	本店	—	268,000
建物	400,000	200,000	貸倒引当金	1,100	1,300
備品	100,000	60,000	建物減価償却累計額	77,700	93,100
土地	210,000	—	備品減価償却累計額	40,000	30,000
支店	313,200	—	資本金	480,000	—
仕入	942,800	128,000	利益準備金	48,000	—
本店より仕入	—	204,800	別途積立金	60,000	—
営業費	228,000	124,800	繰越利益剰余金	12,000	—
支払利息	12,800	2,800	売上	1,088,000	426,400
有価証券売却損	4,800	—	支店へ売上	240,000	—
			有価証券利息	—	2,400
合 計	2,774,000	1,059,200	合 計	2,774,000	1,059,200

(B) 決算整理事項

1. 期末商品棚卸高 (未達を含まない)

本店：210,000円 支店：83,200円

支店の期末商品のうち52,800円は本店より仕入れたものである(未達は含まない)。また、支店の期首商品棚卸高のうち17,600円は本店より仕入れたものである。

2. 売上債権期末残高に対し、実績法により3%の貸倒引当金を設定する(差額補充法)。

3. 固定資産の減価償却

本支店とも 建物に対しては、定額法(耐用年数30年、残存価額は取得原価の10%)
備品に対しては、定率法(償却率15%)で償却する。

4. 支払利息の未払分：本店10,000円 支店 9,600円

5. 営業費の前払分：本店12,800円 支店11,200円

6. 売買目的有価証券の時価評価は省略する。

(C) 未達事項(前期末に未達はない)

1. 本店より支店向発送商品 35,200円

2. 支店で回収した本店の売掛金 10,000円

3. 支店から本店へ送金高 20,000円

(注) 本店より支店向の発送商品には原価に対し10%の利益が加算されている。

確認問題 問題1 (答案用紙)

(単位：円)

損 益 計 算 書

自平成×5年4月1日 至平成×6年3月31日

I	売 上 高					
				()
II	売 上 原 価					
	1 期首商品棚卸高	()		
	2 当期商品仕入高	()		
	合 計	()		
	3 期末商品棚卸高	()		
	差 引	()		
	4 商品低価評価損	()	()
	()	()
III	販売費及び一般管理費					
	1 給 料	()		
	2 支 払 保 険 料	()		
	3 貸倒引当金繰入	()		
	4 棚 卸 減 耗 損	()		
	5 減 価 償 却 費	()	()
	()	()
IV	営 業 外 収 益					
	1 受 取 利 息	()	()
V	営 業 外 費 用					
	1 有価証券売却損	()		
	2 有価証券評価損	()		
	3 社 債 利 息	()		
	4 社債発行費償却	()	()
	税引前当期純利益				()
	法 人 税 等				()
	当 期 純 利 益				()

貸借対照表

平成×6年3月31日

現金及び預金	()	買掛金	()
受取手形	()	未払法人税等	()
売掛金	()	社債	()
計	()	資本金	()
貸倒引当金	() ()	利益剰余金	
売買目的有価証券	()	利益準備金	()
商品	()	別途積立金	()
前払費用	()	繰越利益剰余金	() ()
建物	()		
減価償却累計額	() ()		
備品	()		
減価償却累計額	() ()		
社債発行費	()		
	()		()

確認問題 問題2 (答案用紙)

(単位：円)

損 益 計 算 書		
I	売 上 高	()
II	売 上 原 価	
1	期首商品棚卸高	()
2	当期商品仕入高	()
	合 計	()
3	期末商品棚卸高	() ()
	売 上 総 利 益	()
III	販売費及び一般管理費	
1	営 業 費	()
2	貸倒引当金繰入	()
3	減 価 償 却 費	() ()
	営 業 利 益	()
IV	営 業 外 収 益	
1	有 価 証 券 利 息	() ()
V	営 業 外 費 用	
1	支 払 利 息	()
2	有 価 証 券 売 却 損	() ()
	当 期 純 利 益	()

貸 借 対 照 表

現金及び預金 () 受取手形 () 貸倒引当金 () () 売掛金 () 貸倒引当金 () () 有価証券 () 商品 () 前払費用 () 建物 () 減価償却累計額 () () 備品 () 減価償却累計額 () () 土地 () <hr style="border-top: 1px solid black;"/> ()	支払手形 () 買掛金 () 未払費用 () 長期借入金 () 資本金 () 利益準備金 () 別途積立金 () 繰越利益剰余金 () <hr style="border-top: 1px solid black;"/> ()
---	--